

警 防  
救 急

## 現有車両の諸性能

(平成23年3月31日現在)

区分 車名	車種	型式	ポンプ形式	級式	無線局	登録年月日	備考
1号車	水槽付消防ポンプ自動車	日野 BDG-GD7JGWA改	日本機械 R-3	A2	有	H23. 2.22	水2,000ℓ (II型)
2号車	消防ポンプ自動車	日野 KK-XZU331M	日本機械 R-3	A2	〃	H14. 1.25	(CD- I型)
3号車	水槽付消防ポンプ自動車	日野 U-FD3HGAA 改	日本機械 V-3000	A1	〃	H 2.11.19	出光興産から300万円寄贈 水1,500ℓ (I-B型)
4号車	消防ポンプ自動車	三菱 KC-FE568B 改	モリタ ME-5	A2	〃	H10.10.30	(CD- I型)
5号車	広報車	スバル E-BG5 改			〃	H 6. 7.21	4WD
6号車	指揮車	ニッサン GF-PC24			〃	H12. 2.24	
7号車	化学消防ポンプ自動車	日野 KC-FD1JGBA	日本機械 R-3	A2	〃	H 9.10.28	水1,300ℓ 薬 500ℓ (II型)
8号車	調査車	トヨタ GB-RZH112V			〃	H 9. 6.25	
9号車	小型動力ポンプ付積載車	ダイハツ V-S110P 改	トーハツ V66BM	B2	〃	H 8.11.21	4WD
10号車	救助工作車	日野 KK-GD1JGDA 改			〃	H12. 8.18	(II型)
11号車	水槽付消防ポンプ自動車	日野 KK-FD1JGDA 改	モリタ ME-5	A2	〃	H14.12.16	水1,500ℓ (I-A型)
12号車	水槽付消防ポンプ自動車	いすゞ PB-FRS35G3J 改	モリタ ME-5	A2	〃	H18.12.13	災害対応型、緊消隊 4WD 水1,500ℓ (I-A型)
13号車	水槽付消防ポンプ自動車	日野 U-FD3HGAA 改	日本機械 R-3	A2	〃	H 4. 2.28	水2,000ℓ (II型)
14号車	はしご付消防ポンプ自動車	日野 U-PR2FNAF			〃	H 5. 9.24	福岡県と共同購入 40m
15号車	消防ポンプ自動車	三菱 KC-FE538B 改	モリタ ME-3A	A2	〃	H 7.12. 6	(CD- I型)
31号車	査察車	マツダ E-GV8W			〃	H 9. 6.30	
32号車	乗用車	トヨタ E-JZS131			〃	H 7. 4.24	
33号車	事務連絡車	トヨタ E-AE100G			〃	H 8. 9. 5	
34号車	指令車	トヨタ GF-ST215G			〃	H12.10.13	
35号車	資機材搬送車	トヨタ KK-XZU362			〃	H15. 8.29	
マイクロバス	人員搬送車	トヨタ P-HB31			無	S61. 5.22	
救急1号車	高規格救急自動車	トヨタ CBF-TRH226S			有	H21.12. 4	災害対応型 4WD
救急2号車	高規格救急自動車	トヨタ TC-VCH38S			〃	H17. 3.29	災害対応型 4WD
救急3号車	高規格救急自動車	ニッサン TC-FPWGE50 改			〃	H17.12.13	災害対応型、緊消隊 動態情報システム 4WD
救急4号車	高規格救急自動車	トヨタ GE-VCH38S			〃	H11.11.10	災害対応型 4WD
救急5号車	高規格救急自動車	トヨタ GB-VCH38S			〃	H 9.11.19	災害対応型 4WD

## いろいろな消防ポンプ自動車

### 水槽付消防ポンプ自動車



1,500ℓの水を積載し、火災現場に直近して消火活動を行うことができます。

### 化学消防ポンプ自動車



化学車は、主に油脂火災の消火活動を目的にした消防車で、1,300ℓの水と500ℓの泡消火薬剤を積載しています。

### はしご付消防ポンプ自動車



はしご車は、主に高所での消防活動を容易にするための車両で、火災時等ビルの高層階に取り残された人の救出や高所からの放水活動、警戒活動を行います。(40m)

### 高規格救急自動車



この救急車は、患者監視装置、自動体外式除細動器（AED）、自動式心臓マッサージ器をはじめとする高度救急医療資器材を積載しています。

## 救助工作車



救助工作車は、火災救急等各種の災害現場で救助活動を目的にした消防車で、空気呼吸器やレスキューカッター・照明装置など各種救助資機材を積載しています。

## 消防車両等の配置状況

(平成23年3月31日現在)

区分	本部・署所別							合計
	本部	本署	福分	間署	赤間出張所	神湊出張所	大島分遣所	
消防ポンプ自動車		1	1	1				3
水槽付消防ポンプ自動車		2	1	1	1			5
化学消防ポンプ自動車		1						1
はしご付消防ポンプ自動車		1						1
救助工作車		1						1
高規格救急自動車		2	1	1	1			5
指令車			1					1
指揮車		1						1
小型動力ポンプ付積載車							1	1
乗用車	1							1
査察車	1							1
事務連絡車	1							1
人員搬送車	1							1
広報車	1							1
資機材搬送車		1						1
調査車		1						1
合計	5	11	4	3	2	1		26

## いろいろな救助資機材

### 空気呼吸器



各種災害現場で、煙、有毒ガス、酸素欠乏環境から消防隊員を保護する「呼吸保護用器具」は、消防活動に欠かすことのできない重要な機材です。

### 大型油圧式救助器具



大型油圧式救助器具は、油圧ポンプに各種アタッチメントを取り付け、持ち上げ、広げ、押さえつけ、引っ張り、締めつけ、切断の操作により、交通事故などの人命救助や破壊工作などに使用されています。

### マット型空気ジャッキ



マット型空気ジャッキは、空気ポンプ、圧力調整器、ホース、調整器、バックで構成され、空気圧を利用して重量物の持ち上げ、変形したドアなどの開放に使用されます。

### 酸素溶断器



従来のガス切断器と異なり、アルミニウム、真ちゅう、ステンレスなどの各種金属や、スラブを素早く溶解切断することが出来る万能型の切断装置です。

### 救命索発射銃



救命索発射銃は、高所、水面などの孤立した場所へ人命救助用ロープを展張したり、おぼれている人に対して着水後に膨張浮上する救命用浮環を展張するための、救助用ロープを目的の場所に誘導する救命索のついた発射体を発射する特殊な銃です。

### 熱画像直視装置



熱画像直視装置は、物体表面から自然放射されている赤外線を画像として、モニター上に表示するもので暗闇や濃い煙の中にとり残された人を発見したり、火元や残り火を確認するものです。

## 救助資機材の配置状況

(平成23年3月31日現在)

区 分	署所別	署 所 別					合 計
		本 署	福 分 間 署	赤 間 出張所	神 湊 出張所	大 島 分 遣 所	
一般救助器具	三連はしご	2	1		1		4
	救命索発射銃	1					1
重量物排除用器具	可搬ウインチ	2					2
切断用器具	エンジンカッター	2	1				3
	ガス溶断機						
	チェーンソー	2	1	1	1	1	6
検知・測定用器具	可燃性ガス測定器	2	1	1	1	1	6
呼吸保護用具	空気呼吸器	25	6	7	3	1	42

重量物排除用器具	マット型空気ジャッキ	1	1				2
	大型油圧スプレッター	1	1				2
切断用器具	空気鋸	1	1				2
	大型油圧切断機	1	1				2
破壊用器具	削岩機	2					2
測定用器具	有毒ガス測定器	2					2
	酸素濃度測定器						
	放射線測定器	6					6
呼吸保護用具	送排風機	1					1
検索用器具	熱画像直視装置	1					1
水難救助用器具	潜水用具一式	8					8
	水中テレビカメラ	1					1

## 消防水利の現況

(平成23年3月31日現在)

水利区 市 別	消火栓	防 火 水 槽				合 計
		小 計	100 t 以上	60 t 以上 100 t 未満	40 t 以上 60 t 未満	
宗 像 市	909	424	29	150	245	1,333
福 津 市	663	242	8	179	55	905
計	1,572	666	37	329	300	2,238

## いろいろな救急資器材

### 酸素吸入器



低酸素状態の傷病者等に対して酸素を与えることができます。

### 電動吸引器



傷病者の口腔内または鼻腔内の嘔吐物や血液などを吸引することができます。

### 気道確保器具



救急救命士が、心肺停止状態の傷病者に対して、医師の具体的指示を受けて、使用する気道確保器具で、口から肺までの空気の通り道を確認することができます。

### 監視モニター(患者監視装置)



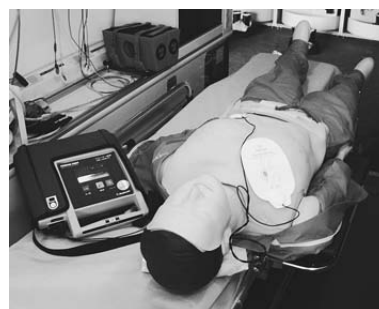
傷病者の心電図や心拍数、血圧、血液中の酸素飽和濃度を測定し、傷病者の状態を継続的に観察することができます。

### 頸椎固定具



交通事故などにより、脊椎損傷の可能性がある傷病者に対して、全身を固定することにより脊椎の動揺を防ぐことができます。

### 自動体外式除細動器 (AED)



高性能の心電図自動解析装置を内蔵しており、心臓が停止状態の傷病者に対して、効果的な電気ショックを与えることができます。

## 救急資器材の配置状況

(平成23年3月31日現在)

区 分	署所別					合 計
	本	署	福間分署	赤間出張所	神湊出張所	
外 傷 バ ッ グ		2	1	1	1	5
手 動 式 人 工 呼 吸 器		2	1	1	1	5
人 工 呼 吸 器		2	1	1	1	5
減 圧 式 固 定 具		2	1	1	1	5
C P R ボ ー ド		2	1	1	1	5
はさみ (レスキューシーザー)		2	1	1	1	5
喉 頭 鏡 ・ マ ギ ー ル 鉗 子		2	1	1	1	5
自 動 式 心 肺 蘇 生 器		2	1		1	4
頸椎固定具 (ファーノケット)		2	1	1	1	5
頸椎固定具(ヘッドイモビライザー)		2	1	1	1	5
異物除去具(スロートイーバッグ)		1	1	1	1	4
電 動 吸 引 器 一 式		2	1	1	1	5
ド ア オ ー プ ナ ー		2	1	1	1	5
聴 診 器		1	1	1	1	4
ウ イ ン ド ポ ン チ		2	1	1	1	5
ボ ル ト ク リ ッ パ ー		1	1	1	1	4
患 者 監 視 装 置		2	1	1	1	5
携 帯 用 心 電 図		2	1	1	1	5
シ ョ ッ ク パ ン ツ		1	1	1	1	4
血圧計 (携帯用アネロイド)		2	1	1	1	5
在 宅 療 法 資 器 材 標 準 セ ッ ト		2	1	1	1	5
レ ス キ ュ ー セ ッ ト		2	1	1	1	5
輸 液 ポ ン プ		2	1	1	1	5
A E D (自動体外式除細動器)		2	1	1	1	5
バ ッ ク ボ ー ド 一 式		2	1	1	1	5
携 帯 用 酸 素 飽 和 度 測 定 器		2	1	1	1	5
ス ク ー プ ス ト レ ッ チ ャ ー		2	1	1	1	5
カ ー デ ィ オ ポ ン プ		1	1	1	1	4



## 平成22年中の火災概況

### 1 出火件数

平成22年中の出火件数は47件であり、前年に比べ27件減少している。

火災種別ごとの件数をみると、建物火災とその他の火災がそれぞれ20件で最も多く、出火件数の85.1%を占め、林野火災4件（8.5%）、車両火災2件（4.3%）、船舶火災1件（2.1%）となっている。

これらの出火件数を前年と比べると、建物火災が16件、林野火災が1件、その他の火災が10件減少し、車両火災2件と、船舶火災1件は前年と同じ件数となっている。

### 2 火災の損害・死傷者の状況

平成22年中の建物焼損棟数は27棟で、前年に比べ16棟減少している。焼損床面積については、1,039平方メートルで、前年に比べ43平方メートル減少している。また、林野火災における焼損面積は19アールで、前年に比べ40アール減少している。

平成22年中の火災による損害額は、76,960千円で、前年に比べ28,337千円増加している。

平成22年中の火災による死傷者数は、死者については2人で、前年に比べ2人減少し、負傷者については5人で、前年に比べ10人減少している。

### 3 出火原因

平成22年中の出火件数47件のうち、たき火（11件）、こんろ（6件）、たばこ（6件）、が全体の48.9%を占めている。また、放火及び放火の疑いを合わせると3件であり、全体の6.4%を占めている。

たき火が原因による火災は前年の18件から7件減少し、放火（放火の疑い含む）が原因による火災は前年に比べ8件減少している。

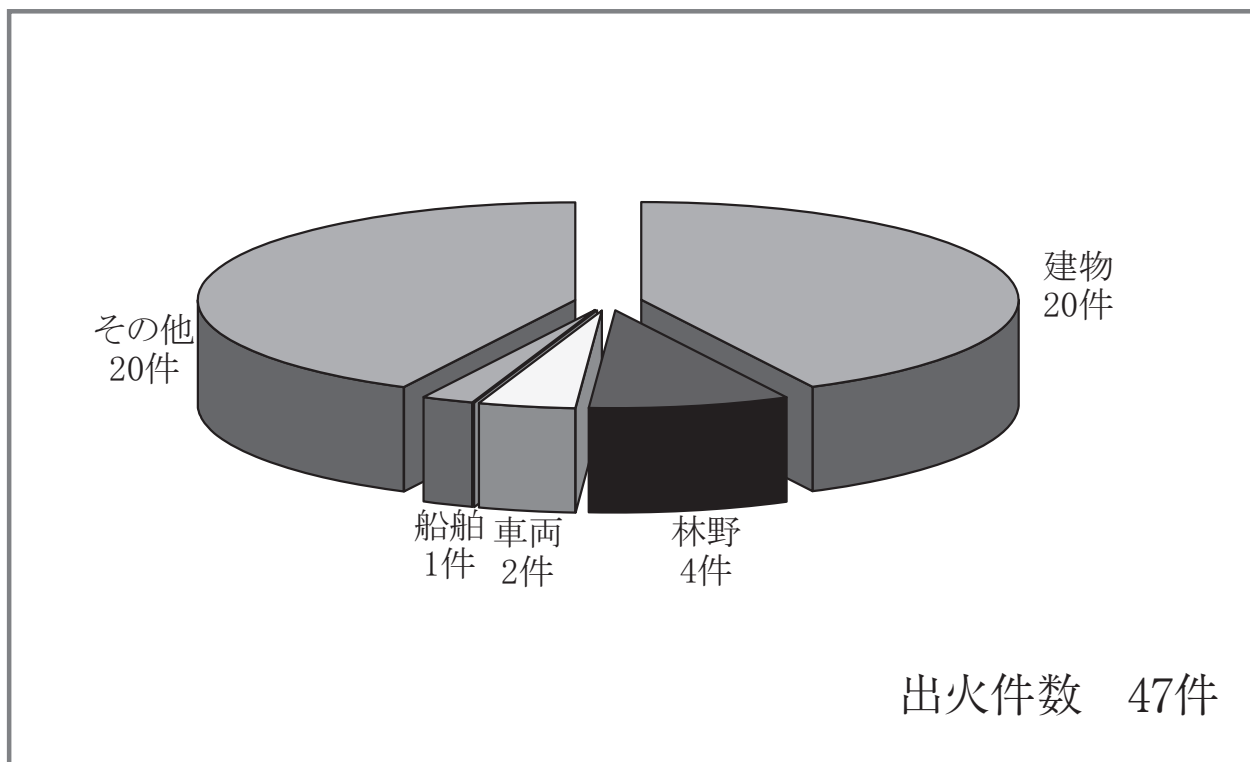
## 火災の状況

(過去2年間)

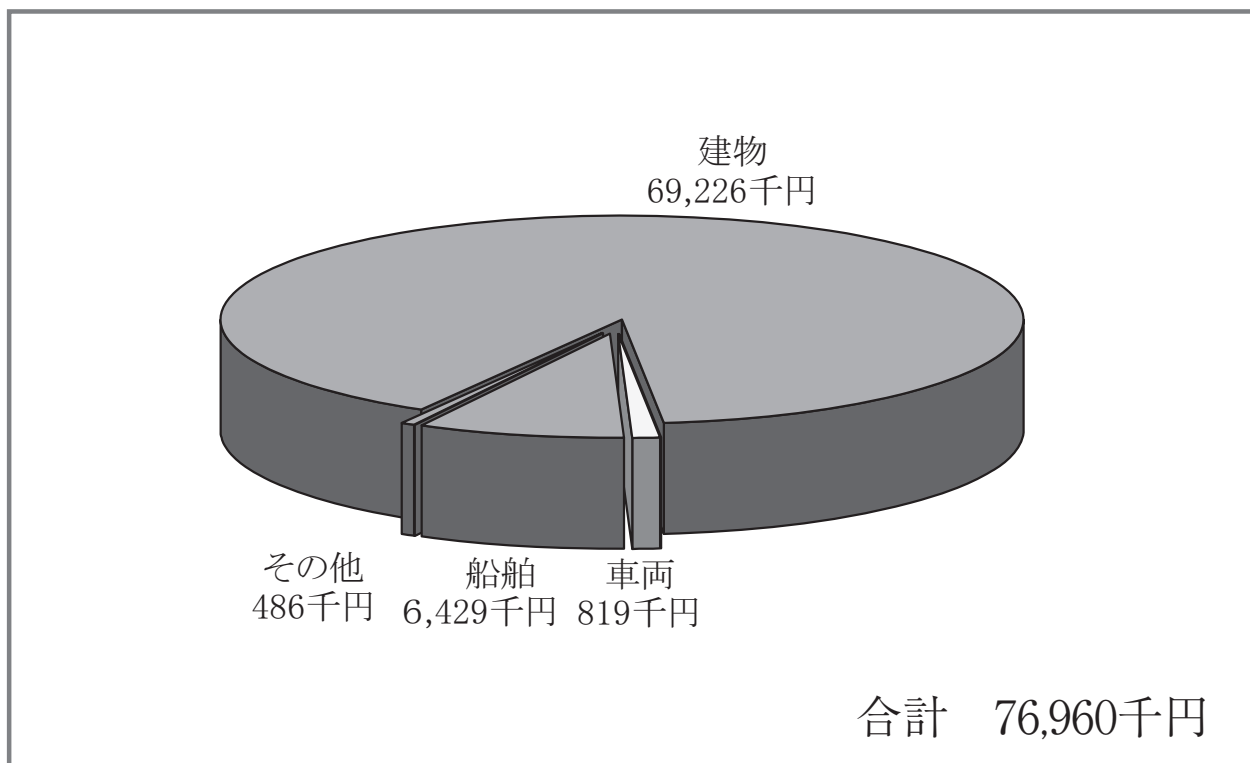
区 分		平成22年	平成21年	対前年比	
出 火 件 数	件	47	74	△ 27	
	建 物 火 災	20	36	△ 16	
	林 野 火 災	4	5	△ 1	
	車 両 火 災	2	2		
	船 舶 火 災	1	1		
	航 空 機 火 災				
	そ の 他 の 火 災	20	30	△ 10	
焼 損 棟 数	棟	27	43	△ 16	
	全 焼	6	5	1	
	半 焼	3	1	2	
	部 分 焼	7	16	△ 9	
	ぼ や	11	21	△ 10	
焼 損 床 面 積 ( 建 物 )	m <sup>2</sup>	1,039	1,082	△ 43	
焼 損 表 面 積 ( 建 物 )	m <sup>2</sup>	46	174	△ 128	
焼 損 面 積 ( 林 野 )	a	19	59	△ 40	
死 者 数	人	2	4	△ 2	
負 傷 者 数	人	5	15	△ 10	
り 災 世 帯 数	世帯	17	26	△ 9	
	全 損	2	6	△ 4	
	半 損	2	1	1	
	小 損	13	19	△ 6	
り 災 人 員 数	人	40	80	△ 40	
損 害 額	千円	76,960	48,623	28,337	
	建 物 火 災	千円	69,226	47,766	21,460
	林 野 火 災	千円			
	車 両 火 災	千円	819	354	465
	船 舶 火 災	千円	6,429		6,429
	航 空 機 火 災	千円			
	そ の 他 の 火 災	千円	486	503	△ 17
全 火 災 1 件 当 り 損 害 額	千円	1,637	657	980	
建 物 火 災 1 件 当 り	損 害 額	千円	3,461	1,327	2,134
	建 物 焼 損 面 積	m <sup>2</sup>	52.0	30.1	21.9
	焼 損 棟 数	棟	1.4	1.2	0.2
	り 災 世 帯	世帯	0.9	0.7	0.2
	り 災 人 員	人	2.0	2.2	△ 0.2
出 火 率	件	3.09	4.88	△ 1.79	
人 口	人	152,028	151,510	518	

(注) 出火率は、人口1万人当りの出火件数(人口は平成22年12月31日現在の住民基本台帳による)

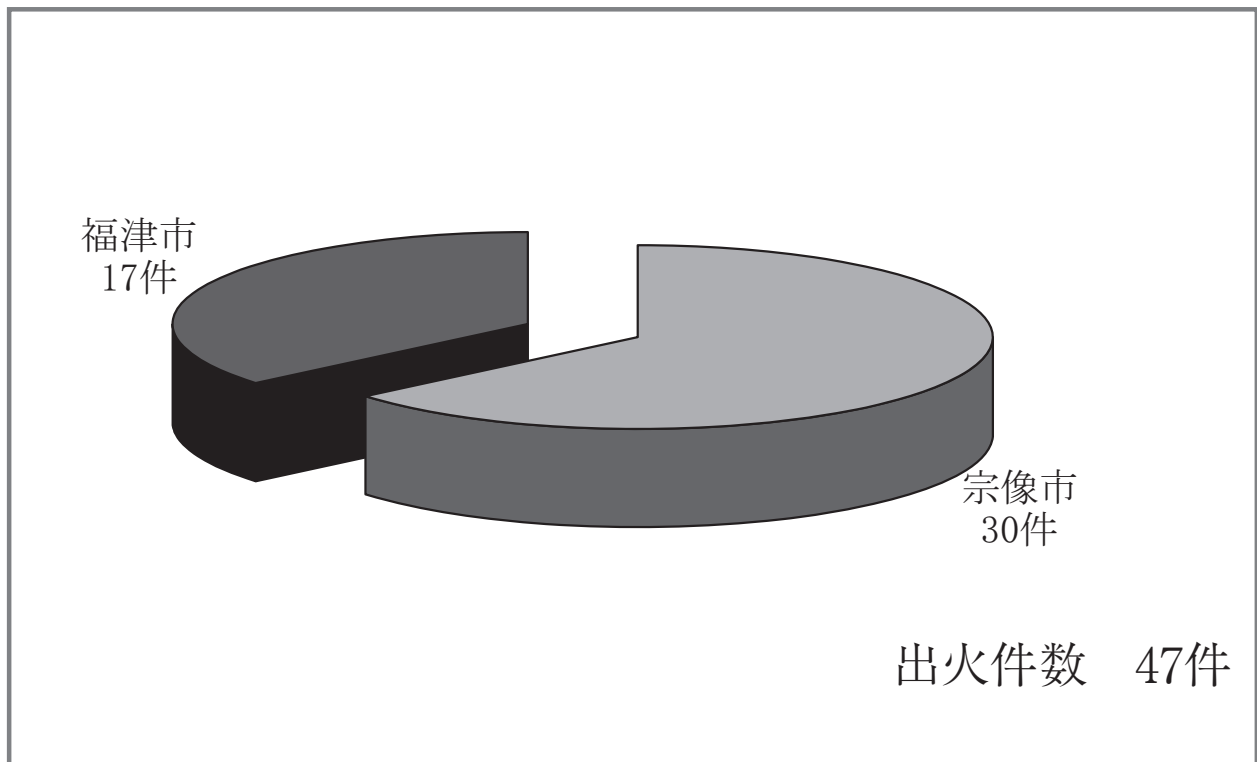
### 火災種別件数



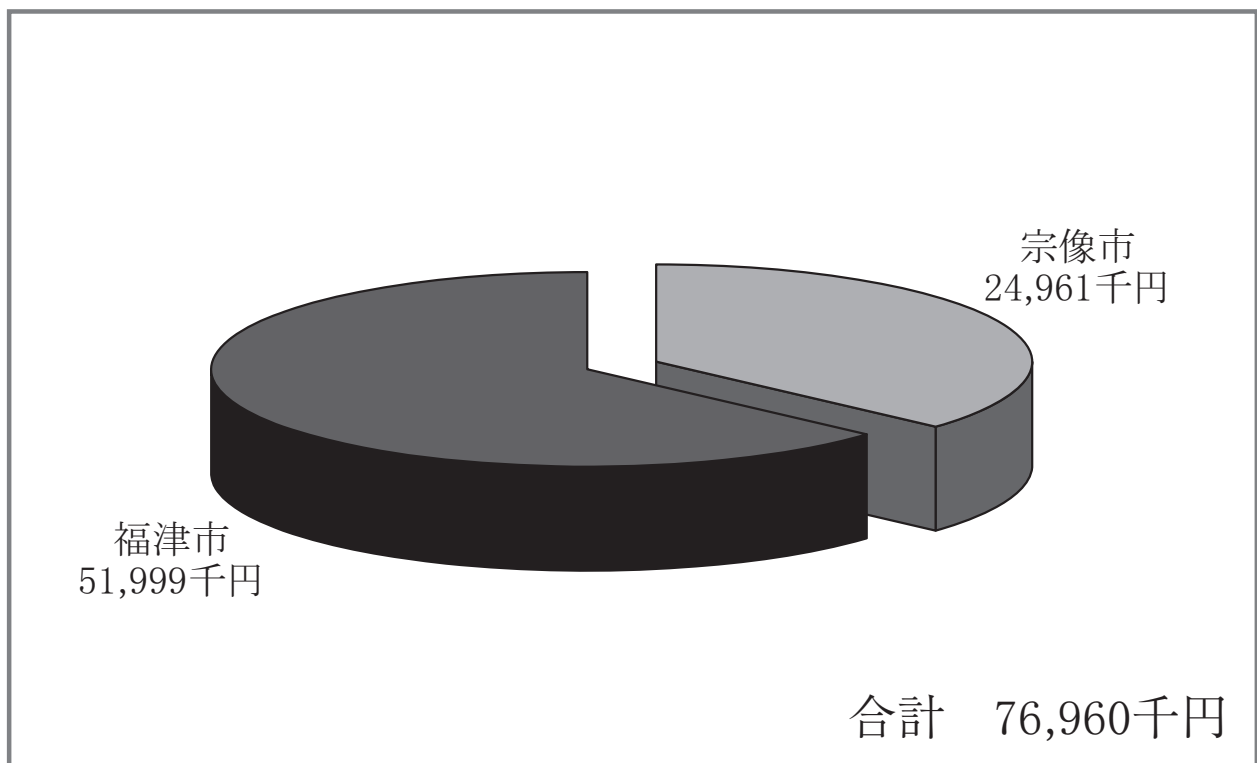
### 火災種別損害額



市別出火件数



市別損害額



# 宗像市内の火災状況

(平成22年中)

区分	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		出火件数	件	4	1		4	2	4	2	3	1	1	6
建物火災	件	3				1	2	1	3			2	1	13
林野火災	件				1									1
車両火災	件				1							1		2
船舶火災	件													
航空機火災	件													
その他の火災	件	1	1		2	1	2	1		1	1	3	1	14
焼損棟数	棟	3				1	2	1	3			2	2	14
全焼	棟												1	1
半焼	棟					1	1							2
部分焼	棟	1							1			1	1	4
ぼや	棟	2					1	1	2			1		7
焼損床面積(建物)	m <sup>2</sup>	10				111	23		1				79	224
焼損表面積(建物)	m <sup>2</sup>											3	12	15
焼損面積(林野)	a				6									6
死者数	人	1										1		2
建物火災	人	1												1
建物火災以外	人											1		1
負傷者数	人					1	1					1		3
建物火災	人						1					1		2
建物火災以外	人					1								1
損害額	千円	449			13	10,981	1,404	135	880			663	10,436	24,961
建物火災	千円	449				10,981	1,404	5	880			132	10,100	23,951
林野火災	千円													
車両火災	千円				13							248	278	539
船舶火災	千円													
航空機火災	千円													
その他の火災	千円							130				283	58	471
り災世帯数	世帯	2					2		5			1	1	11
全損	世帯													
半損	世帯						1							1
小損	世帯	2					1		5			1	1	10
り災人員	人	6					6		7			1	1	21

## 福津市内の火災状況

(平成22年中)

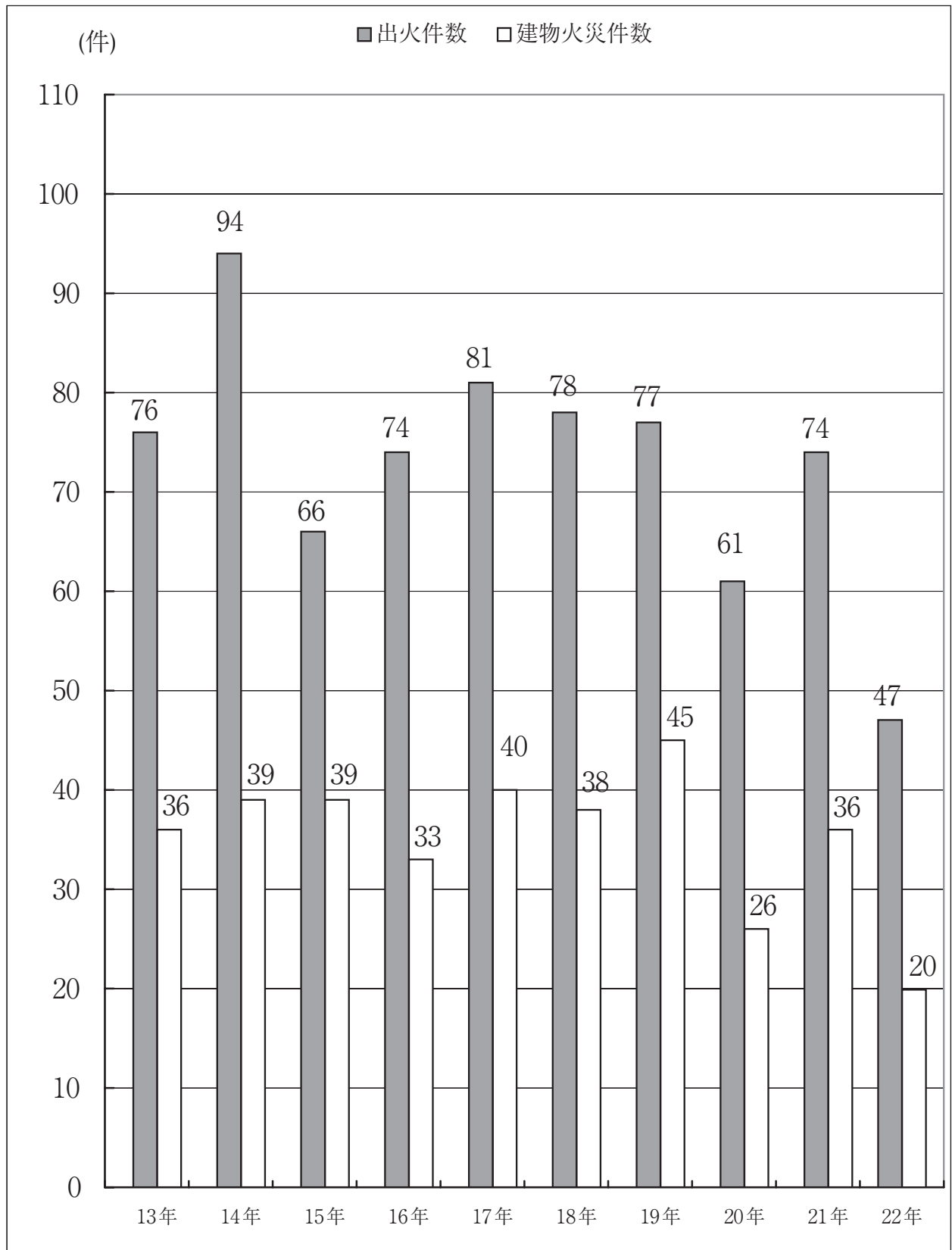
区分	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		出火件数	件	1	4		2	3			2		2	2
建物火災	件	1	2		2	1			1					7
林野火災	件										1	1	1	3
車両火災	件													
船舶火災	件								1					1
航空機火災	件													
その他の火災	件		2			2					1	1		6
焼損棟数	棟	1	3		5	3			1					13
全焼	棟		1		3	1								5
半焼	棟				1									1
部分焼	棟				1	1			1					3
ぼや	棟	1	2			1								4
焼損床面積(建物)	m <sup>2</sup>		163		498	151			3					815
焼損表面積(建物)	m <sup>2</sup>		1		15	15								31
焼損面積(林野)	a										3	1	9	13
死者数	人													
建物火災	人													
建物火災以外	人													
負傷者数	人		1		1									2
建物火災	人		1		1									2
建物火災以外	人													
損害額	千円	4	3,164		39,199	2,711			6,921					51,999
建物火災	千円	4	3,164		38,904	2,711			492					45,275
林野火災	千円													
車両火災	千円				280									280
船舶火災	千円								6,429					6,429
航空機火災	千円													
その他の火災	千円				15									15
り災世帯数	世帯	1	2		2				1					6
全損	世帯		1		1									2
半損	世帯				1									1
小損	世帯	1	1						1					3
り災人員	人	2	4		9				4					19

# 月別出火件数および損害状況

(平成22年中)

区分	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		出火件数	件	5	5		6	5	4	2	5	1	3	8
建物火災	件	4	2		2	2	2	1	4			2	1	20
林野火災	件				1						1	1	1	4
車両火災	件				1							1		2
船舶火災	件								1					1
航空機火災	件													
その他の火災	件	1	3		2	3	2	1		1	2	4	1	20
焼損棟数	棟	4	3		5	4	2	1	4			2	2	27
全焼	棟		1		3	1							1	6
半焼	棟				1	1	1							3
部分焼	棟	1			1	1			2			1	1	7
ぼや	棟	3	2			1	1	1	2			1		11
焼損床面積(建物)	m <sup>2</sup>	10	163		498	262	23		4				79	1,039
焼損表面積(建物)	m <sup>2</sup>		1		15	15						3	12	46
焼損面積(林野)	a				6						3	1	9	19
死者数	人	1										1		2
建物火災	人	1												1
建物火災以外	人											1		1
負傷者数	人		1		1	1	1					1		5
建物火災	人		1		1		1					1		4
建物火災以外	人					1								1
損害額	千円	453	3,164		39,212	13,692	1,404	135	7,801			663	10,436	76,960
建物火災	千円	453	3,164		38,904	13,692	1,404	5	1,372			132	10,100	69,226
林野火災	千円													
車両火災	千円				293							248	278	819
船舶火災	千円								6,429					6,429
航空機火災	千円													
その他の火災	千円				15			130				283	58	486
り災世帯数	世帯	3	2		2		2		6			1	1	17
全損	世帯		1		1									2
半損	世帯				1		1							2
小損	世帯	3	1				1		6			1	1	13
り災人員	人	8	4		9		6		11			1	1	40

### 過去10年間の出火件数の推移





## 原因別出火件数

(平成22年中)

原因別	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
たばこ		2				1					1	1	1	6
こんろ		3	1						1			1		6
かまど														
風呂かまど														
炉														
焼却炉					1									1
ストーブ														
こたつ														
ポイラー														
煙突・煙道														
排気管														
電気機器														
電気装置														
電灯・電話等の配線												1	1	2
内燃機関														
配線器具														
火遊び			1		1	1								3
マッチ・ライター														
たき火			1		1	3	1	1		1	1	1	1	11
溶接機・切断機														
灯火									1					1
衝突の火花														
取灰														
火入れ														
放火												1		1
放火の疑い					1		1							2
その他			1				2	1	2					6
不明			1		2				1		1	3		8
合計		5	5		6	5	4	2	5	1	3	8	3	47

## 過去10年間の主な出火原因の推移

出火原因	1位	たき火 20件	たき火 21件	放火 11件	たき火 13件	たき火 11件	たき火 14件	たき火 20件	たき火 15件	たき火 18件	たき火 11件
	2位	ストーブ	その他 15件	こんろ 10件	放火 9件	放火の 疑い 9件	放火	たばこ	放火 8件	こんろ 8件	たばこ
	3位	放火の 疑い 7件	たばこ 11件	たき火 5件	たばこ 7件	たばこ こんろ 7件	こんろ 11件	こんろ 7件	こんろ その他 6件	その他 7件	こんろ その他 6件
出火件数	76件	94件	66件	74件	81件	78件	77件	61件	74件	47件	
統計年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	

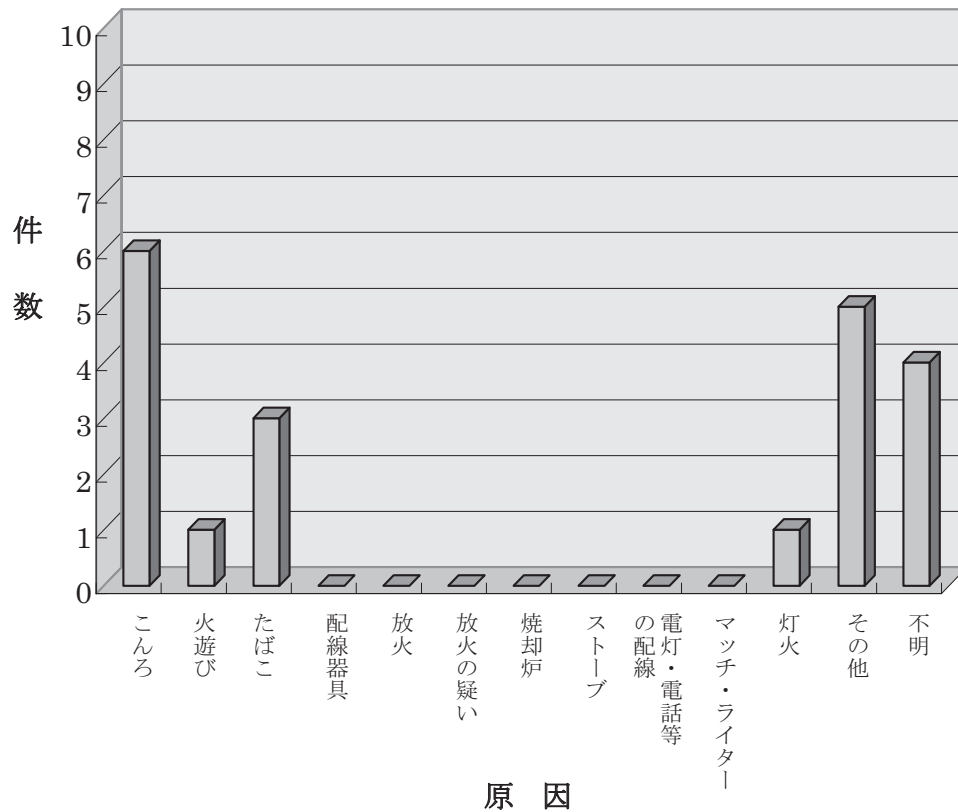
### 建物用途別出火件数

(平成22年中)

用途別	月別												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
住 宅	3	2				1		2				1	9
共 同 住 宅								1			1		2
寄 宿 舎						1							1
事 務 所													
店 舗	1												1
工 場													
作 業 場				1									1
倉 庫					2								2
納 屋				1							1		2
物 置													
置 場													
車 庫													
養 畜 舎													
そ の 他							1	1					2
計	4	2		2	2	2	1	4			2	1	20

### 建物火災の出火原因

(平成22年中)



## 覚知別出火件数

(平成22年中)

覚知別	月別												計	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
火災報知専用電話 (NTT以外の固定電話)		1										1		2
火災報知専用電話 (NTT加入の固定電話)	1	3		1	2		1	2	1		2	2		15
火災報知専用電話 (携帯電話)	2			4	2	2		1		3	4	1		19
加入電話 (固定電話)														
加入電話 (携帯電話)														
警察電話														
駆け付け通報														
事後聞知	2	1		1	1	2	1	2				1		11
その他														
合計	5	5		6	5	4	2	5	1	3	8	3		47

## 曜日別出火件数

(平成22年中)

内訳 曜日別	出火件数(件)							死傷者(人)		焼損面積			損害額 (千円)
	計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	死者	傷者	建物 (㎡)	表面積 (㎡)	林野 (a)	
日曜日	7	3	2				2		1	257	3	12	16,218
月曜日	10	3		1	1		5						6,722
火曜日	6	2		1			3	1		80	12		11,699
水曜日	7	4	1				2	1	1	13	4	1	974
木曜日	2	1	1									6	
金曜日	9	4					5		3	578	27		30,262
土曜日	5	3					2			111			11,085
不明	1						1						
合計	47	20	4	2	1		20	2	5	1,039	46	19	76,960

## 時間別出火件数

(平成22年中)

内訳 時間別	出火件数(件)							死傷者(人)		焼損面積			損害額 (千円)
	計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	死者	傷者	建物 (㎡)	表面積 (㎡)	林野 (a)	
0 ~ 1	4	2		1	1			1		11			7,762
1 ~ 2													
2 ~ 3													
3 ~ 4													
4 ~ 5	1	1							1	163			3,164
5 ~ 6													
6 ~ 7	2	1					1						4
7 ~ 8	2	2								3			496
8 ~ 9	1	1											
9 ~ 10	2		1				1					9	
10 ~ 11	2	2								111			10,981
11 ~ 12	2	1					1						100
12 ~ 13	2		1				1					6	
13 ~ 14	5	1	2				2					4	130
14 ~ 15	1			1									278
15 ~ 16	3						3		1				
16 ~ 17	4	2					2	1		151	15		2,970
17 ~ 18	3	1					2				1		
18 ~ 19	4	1					3						5
19 ~ 20													
20 ~ 21	1						1						
21 ~ 22	3	2					1		1	94	6		13,081
22 ~ 23	1						1						3
23 ~ 24	3	3							2	506	24		37,986
不 明	1						1						
合 計	47	20	4	2	1		20	2	5	1,039	46	19	76,960

# 気象別出火件数

(平成22年中)

区分		月別												合計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
天候	晴	4	4		5	5	1	1	3	1	3	4	2	33
	曇	1	1		1		2	1	1			3		10
	雨						1		1			1	1	4
	雪													
	不明													
計		5	5		6	5	4	2	5	1	3	8	3	47
風向	無風状態	2	1		3						1	1	1	9
	北							1				2		3
	北北東		1			2					2			5
	北東											1		1
	東北東								1					1
	東北東						2		2			1	1	6
	東南東				1	1		1	1					4
	南東								1					1
	南南東						1						1	2
	南													
	南南西		1										1	2
	南西		1		1					1				3
	西南西	1					1							2
	西					1								1
	西北西	2				1								3
北西		1											1	2
北北西				1								1		2
不明														
計		5	5		6	5	4	2	5	1	3	8	3	47
風速(m/s)	1未満	2	1		3						1	2	2	11
	1～2	1	2		1	3	2		2			2	1	14
	2～3	2	1		1	1	2	1	2	1	1	4		16
	3～4				1	1		1			1			4
	4～5		1											1
	5～6								1					1
	6～7													
	7～8													
	8以上													
	不明													
計		5	5		6	5	4	2	5	1	3	8	3	47
湿度(%)	40未満				1	1								2
	40～50						1				1	2		4
	50～60		1			2						2		5
	60～70	3	3					1		1		1	1	10
	70～80					2		1	3		1	1		8
	80～90				3						1	2	1	7
	90～100	2	1		2		3		2				1	11
	不明													
計		5	5		6	5	4	2	5	1	3	8	3	47

## 月別・市別出動車両・出動人員

(平成22年中)

分類 月別 市別	出 火 件 数	出 動 件 数	事 後 調 査 件 数	出動車両 (台)			出動人員 (人)		
				計	消 防 署	消 防 団	計	消 防 署	消 防 団
1 月	5	3	2	9	9		33	33	
2 月	5	4	1	32	11	21	252	48	204
3 月									
4 月	6	5	1	39	17	22	413	96	317
5 月	5	4	1	53	24	29	415	101	314
6 月	4	2	2	20	10	10	122	45	77
7 月	2	1	1	3	3		10	10	
8 月	5	3	2	40	17	23	192	59	133
9 月	1	1		3	2	1	17	7	10
10 月	3	3		6	6		19	19	
11 月	8	7	1	48	20	28	253	82	171
12 月	3	3		123	11	112	114	36	78
合 計	47	36	11	376	130	246	1,840	536	1,304
宗 像 市	30	20	10	111	67	44	637	285	352
福 津 市	17	16	1	265	63	202	1,203	251	952

(注) 出動件数とは、出動指令により火災出動した件数で一連の火災調査も含む。  
事後調査件数とは、事後通報により火災調査のみに出向した件数である。

## 平成22年中の救急概況

### 1 救急出場件数等の概況

平成22年中の救急自動車による救急出場件数及び救急搬送人員は、4,981件、4,667人であり、平成21年中と比較した結果、件数は207件、搬送人員は188人それぞれ増加し、過去最高の出場件数・搬送人員となった。

救急自動車による出場件数は、一日平均約14件で、約100分に1件の割合で救急出場し、市民の約33人（前年約34人）に1人が救急自動車により搬送されたこととなる。

また、覚知から現場到着までの所要時間の平均は7.7分（全国平均7.9分）、医療機関収容までの所要時間の平均は29.6分（全国平均36.1分）となり、全国平均よりも短時間で現場到着及び医療機関収容となっている。

ヘリコプター使用による搬送件数及び搬送人員は、13件、13人であり、平成21年中と比較した結果、件数は3件、搬送人員は3人と共に増加している。

（内訳～高度救命センタードクターヘリ13件、民間医療用ヘリ0件）

※1件は宗像市沖の島（離島）で発生した急病者を搬送した。

### 2 救急搬送人員の詳細

平成22年中の救急搬送人員を傷病程度別割合で見ると「軽症」が37.6%を占めている。事故種別構成比で最も大きかったのは、全体の61.1%を占める「急病」であり、年々増加傾向にある。年齢区分別割合で見ると「高齢者（65歳以上）」が、全搬送人員の56.6%を占めており、「成人（18歳以上65歳未満）」の35.1%を大きく上回っている。

急性期病院における在院期間の短縮化の方向性、介護保険制度における在宅ケア重視等の方向性など医療ニーズを有する高齢者がケアをしながら在宅で暮らす住民が増加するなどの要因により、今後も高齢者の救急件数は増加傾向となると考えられる。

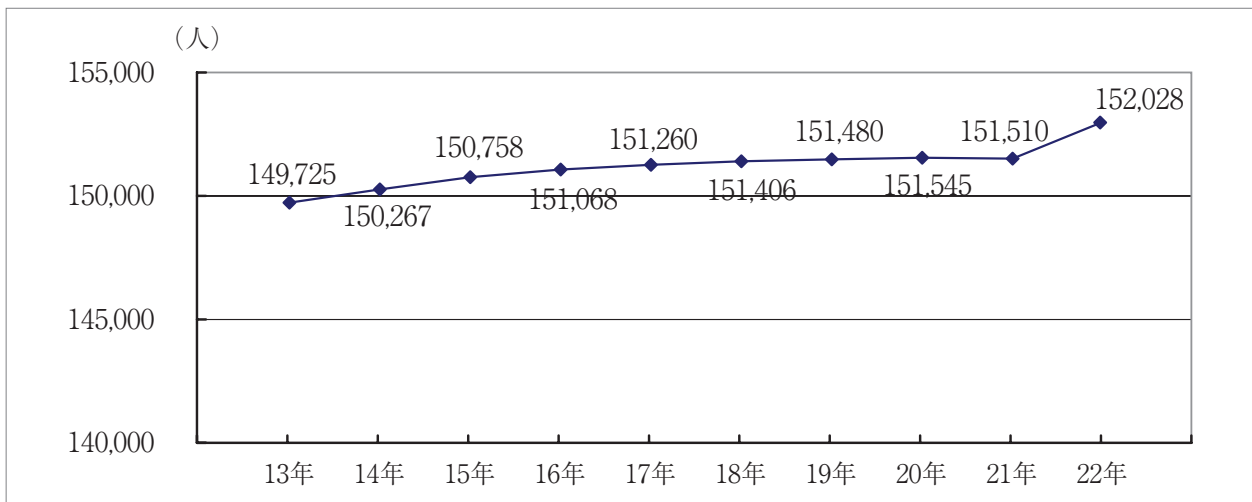
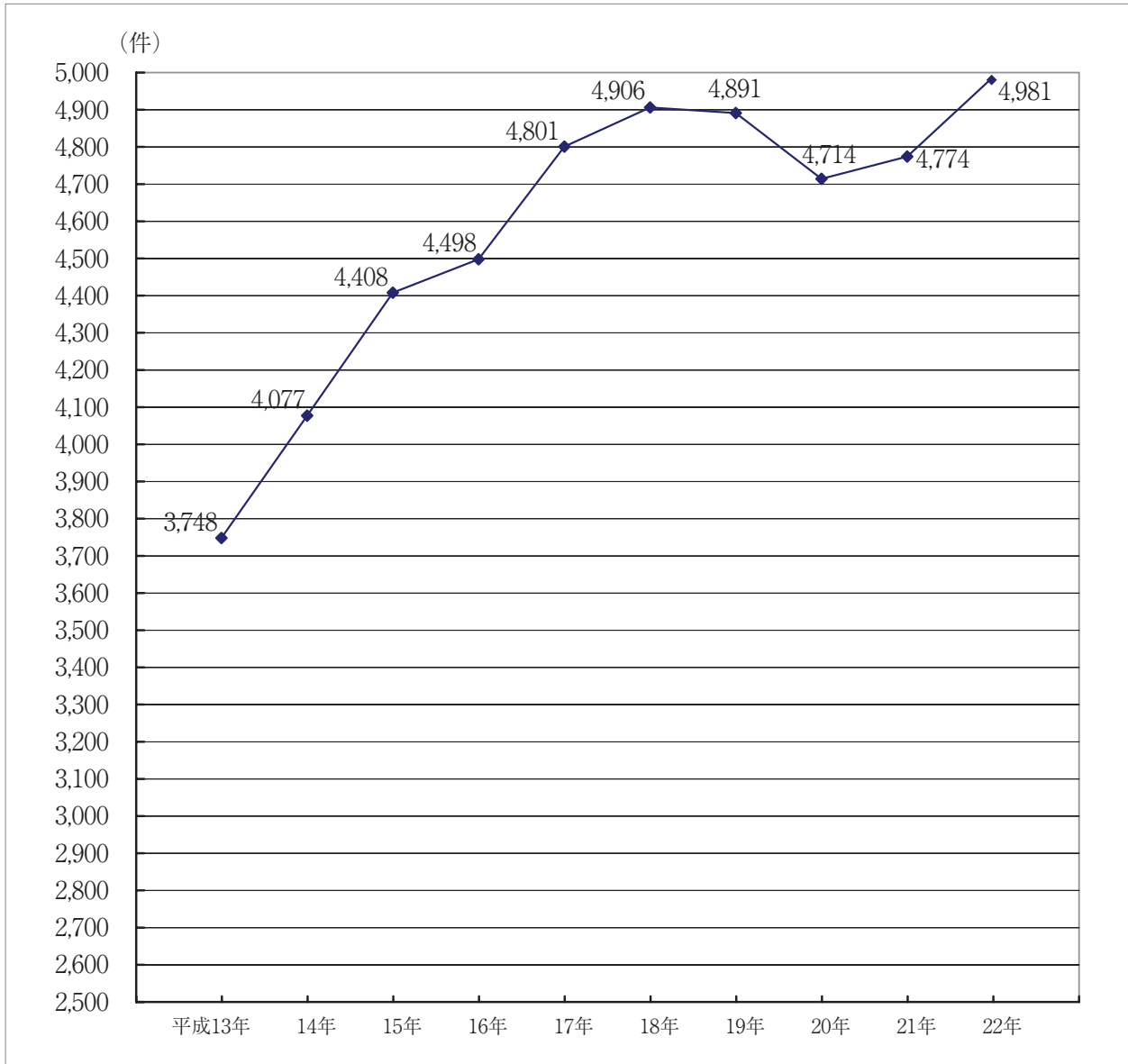
### 3 市民による応急手当の状況

救命率の向上には、市民による応急手当実施率の向上、救急隊による迅速な搬送と応急処置、医療機関による適切な治療（救命のリレー）の地域総合力がいかに高いかが重要となる。

宗像地区消防本部では救命率の向上を図るため、バイスタンダー（救急現場に居合わせた人）による応急手当の普及啓発活動を推進し、平成6年から普及啓発に取り組み、現在までに延べ49,500人以上の受講者数に達している。

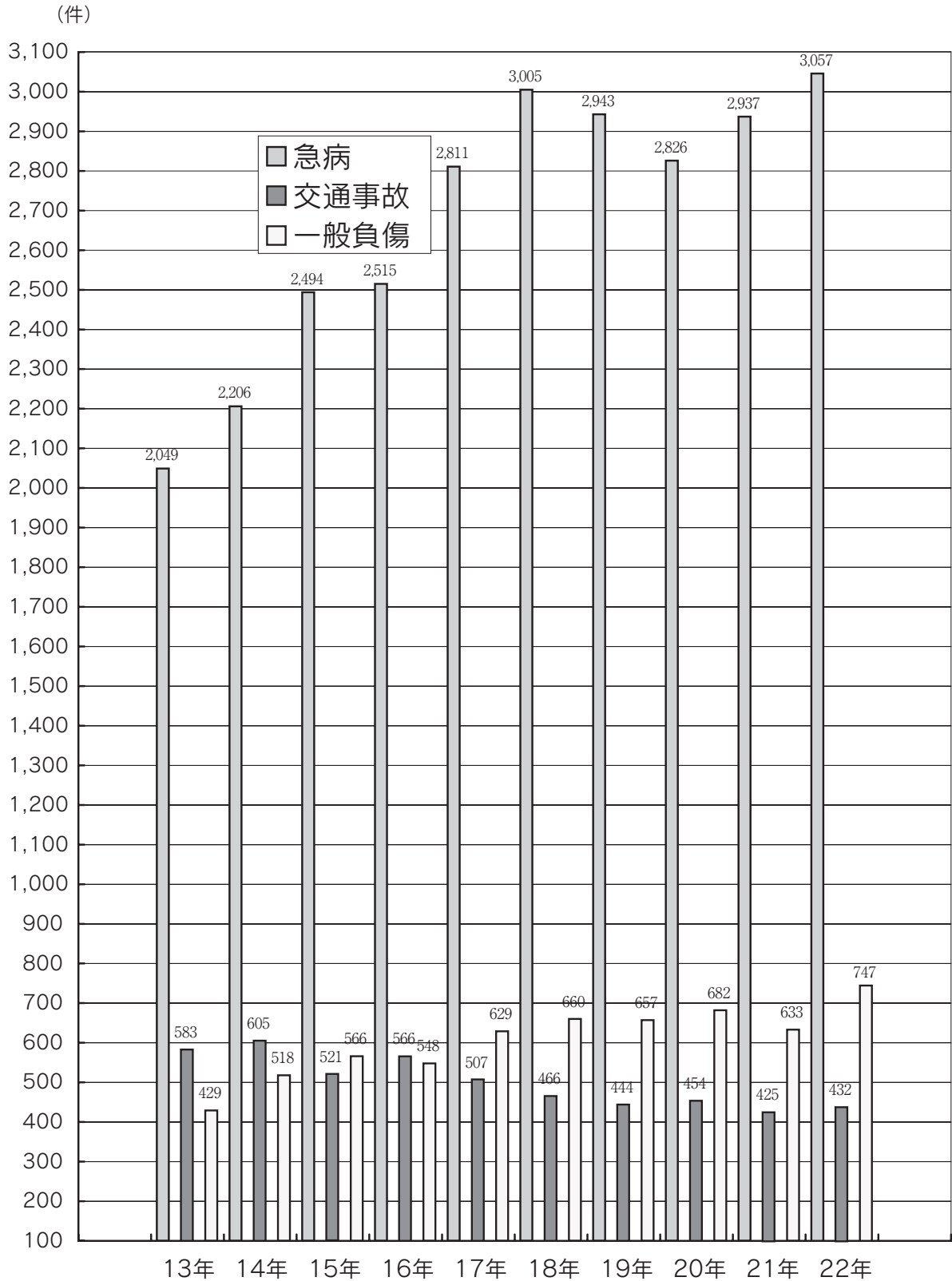
平成22年中に応急手当が実施された傷病者数は、救急隊が搬送した心肺停止傷病者数の51%にあたる58人となっている。（平成22年中の心肺停止傷病者113人）

### 過去10年間の救急出場件数および人口の推移





## 過去10年間の3大事故種別(急病・交通事故・一般負傷)の出場件数の推移



## 管内総括表

(平成22年中)

月別	事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計	不搬送
												転院	医師	資器材	その他		
出 場 件 数	1	1		1	35	3	5	75	1		261	48			2	432	
	2	1			35	4	2	46	1	3	242	47			3	384	
	3			1	32	3	2	59	2	5	231	35			1	371	
	4	2			33	4	4	64		1	258	47			1	414	
	5	4		3	38	3	9	58		4	259	40			1	419	
	6	1			29	3	1	51	1	2	226	36			4	354	
	7			3	35	3	8	63		10	244	45			2	413	
	8	2		1	47	4	9	55	2	2	315	42			4	483	
	9	1		1	36	2	5	61	1	5	246	35			4	397	
	10				44	2	4	66	3	6	244	55			2	426	
	11	2			26	4	7	84	2	3	240	47			8	423	
	12	2			42	9	3	65	2	6	291	42			3	465	
	合計	16		10	432	44	59	747	15	47	3,057	519			35	4,981	
前年	26	1	6	425	39	48	633	16	84	2,937	531			28	4,774		
搬 送 件 数	1			1	31	2	5	70	1		229	48				387	45
	2	1			34	4	2	45	1	3	219	47			1	357	27
	3				29	3	2	56	1	3	215	35				344	27
	4				31	4	4	58		1	246	47				391	23
	5	1		2	35	3	9	52		2	238	40				382	37
	6				25	3	1	47	1		216	36				329	25
	7			1	34	3	8	61		7	231	45				390	23
	8			1	44	4	9	50	1	1	294	42				446	37
	9				35	2	5	54	1	5	233	35			1	371	26
	10				43	2	4	57	2	5	231	55				399	27
	11	1			24	4	5	80	2	3	228	46				393	30
	12				37	8	3	58	2	5	266	42				421	44
	合計	3		5	402	42	57	688	12	35	2,846	518			2	4,610	371
前年	10		3	387	39	44	585	13	55	2,733	530			4	4,403	371	
搬 送 人 員	1			1	35	2	5	70	1		229	48				391	
	2	1			36	4	2	45	1	3	219	47			1	359	
	3				34	3	2	56	1	3	215	36				350	
	4				33	4	4	59		1	246	47				394	
	5	1		2	39	3	10	52		2	238	40				387	
	6				27	3	1	47	1		216	36				331	
	7			1	39	3	8	61		7	231	45				395	
	8			1	49	4	10	50	1	1	296	42				454	
	9				36	2	5	54	1	5	234	35			2	374	
	10				48	2	4	58	2	5	232	55				406	
	11	1			26	4	5	80	2	3	228	46				395	
	12				46	8	3	58	2	5	267	42				431	
	合計	3		5	448	42	59	690	12	35	2,851	519			3	4,667	
前年	11		3	447	39	45	589	15	55	2,737	532			6	4,479		

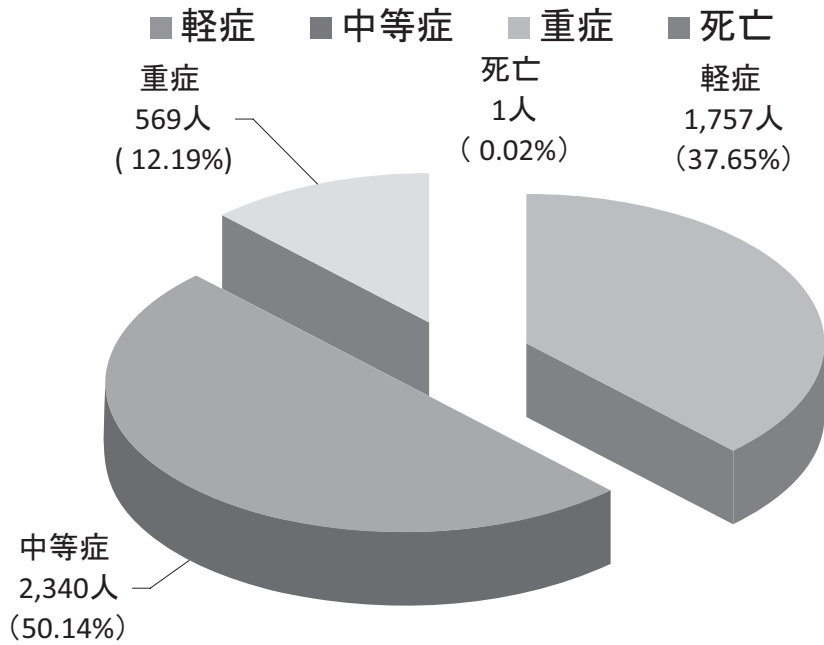
# 市別総括表

(平成22年中)

市別	事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計	不搬送
												転院	医師	資器材	その他		
出場件数	宗像市	10		5	276	26	46	482	11	22	1,950	331			21	3,180	
	福津市	6		5	156	18	13	265	4	25	1,107	188			14	1,801	
	管外																
	合計	16		10	432	44	59	747	15	47	3,057	519			35	4,981	
搬送件数	宗像市	2		2	257	25	44	442	8	14	1,812	331			1	2,938	242
	福津市	1		3	145	17	13	246	4	21	1,034	187			1	1,672	129
	管外																
	合計	3		5	402	42	57	688	12	35	2,846	518			2	4,610	371
搬送人員	宗像市	2		2	285	25	46	443	8	14	1,815	332			2	2,974	
	福津市	1		3	163	17	13	247	4	21	1,036	187			1	1,693	
	管外																
	合計	3		5	448	42	59	690	12	35	2,851	519			3	4,667	

### 傷病程度別救急搬送人員

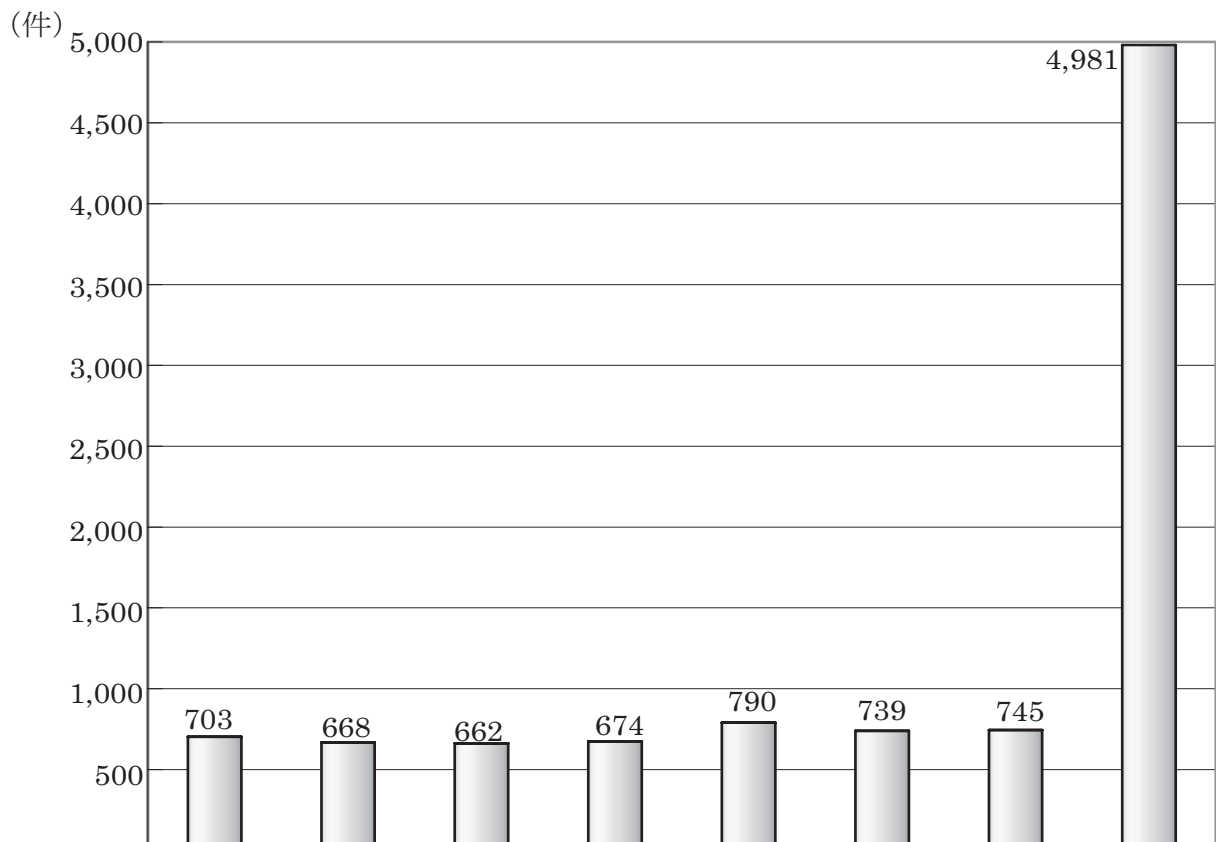
(平成22年中)



事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
合計	3		5	448	42	59	690	12	35	2,851	522	4,667
軽症	1			317	15	39	324	10	7	1,020	24	1,757
中等症	1			114	18	17	262	1	18	1,544	365	2,340
重症	1		5	17	9	3	104	1	10	286	133	569
死亡										1		1

# 曜日別救急出場件数

(平成22年中)

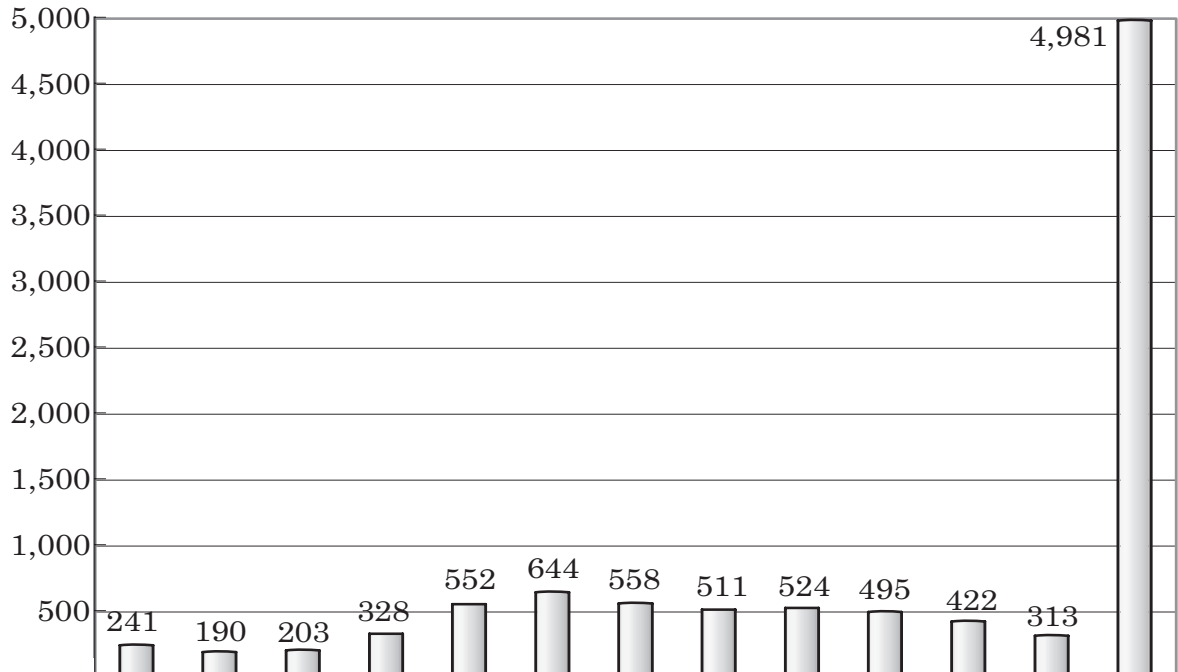


事故種別 \ 曜日	月	火	水	木	金	土	日	計
合計	703	668	662	674	790	739	745	4,981
火災	2	1	5	1	3	2	2	16
自然災害								
水難	4	1	2	1			2	10
交通事故	68	55	54	50	76	60	69	432
労働災害	10	6	3	7	5	10	3	44
運動競技	5	1	6	4	3	16	24	59
一般負傷	97	109	97	98	112	115	119	747
加害	2	1		1	1	2	8	15
自損行為	9	10	6	5	7	7	3	47
急病	421	403	419	416	484	457	457	3,057
その他	85	81	70	91	99	70	58	554
前年	724	630	656	675	699	685	705	4,774

### 時間別救急出場件数

(平成22年中)

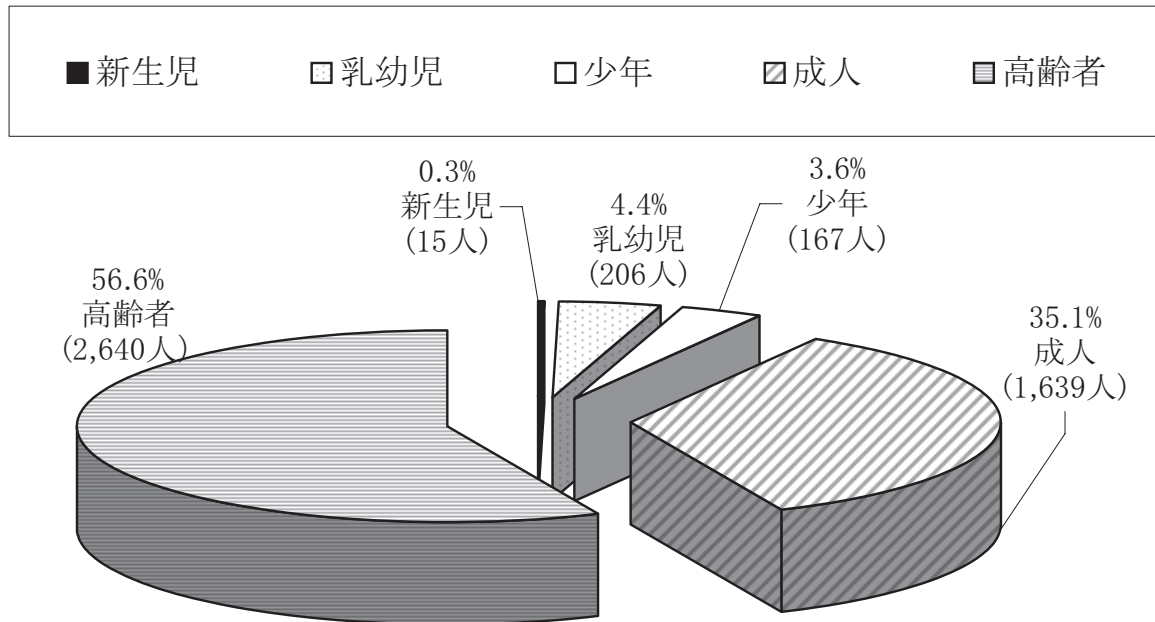
(件)



時間別	0 ~ 2	2 ~ 4	4 ~ 6	6 ~ 8	8 ~ 10	10 ~ 12	12 ~ 14	14 ~ 16	16 ~ 18	18 ~ 20	20 ~ 22	22 ~ 24	計	
合計	241	190	203	328	552	644	558	511	524	495	422	313	4,981	
火災	3		1	2	1	1		1	1	1	4	1	16	
自然災害														
水難			1		1	2	3	1	2				10	
交通事故	15	5	7	23	41	46	59	48	90	62	24	12	432	
労働災害		1	1	2	7	9	6	9	7	2			44	
運動競技					4	19	17	2	6	4	6	1	59	
一般負傷	24	21	24	50	107	79	103	78	83	75	61	42	747	
加害	1	5	1	1					1	3	3		15	
自損行為	9		1	6	3	7	3	6	3	5	2	2	47	
急病	172	141	153	229	338	355	285	303	257	295	299	230	3,057	
その他	転院	16	12	10	13	48	122	78	62	71	44	23	20	519
	医師													
	資器材													
	その他	1	5	4	2	2	4	4	1	3	4		5	35
前年	264	171	172	320	549	538	513	513	503	456	440	335	4,774	

# 年齢別救急搬送人員

(平成22年中)



年齢	事故種別	事故種別											計
		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
新生児 (生後28日未満)											1	14	15
乳幼児 (新生児を除く満7歳未満)				1	12			42			123	28	206
少年 (7歳以上～18歳未満)					53		36	20	1		44	13	167
成人 (18歳以上～65歳未満)		3		2	278	38	21	133	11	27	932	194	1,639
高齢者 (65歳以上)				2	105	4	2	495		8	1,751	273	2,640
合計		3		5	448	42	59	690	12	35	2,851	522	4,667

## 急病にかかる疾病分類別救急搬送人員

(平成22年中)

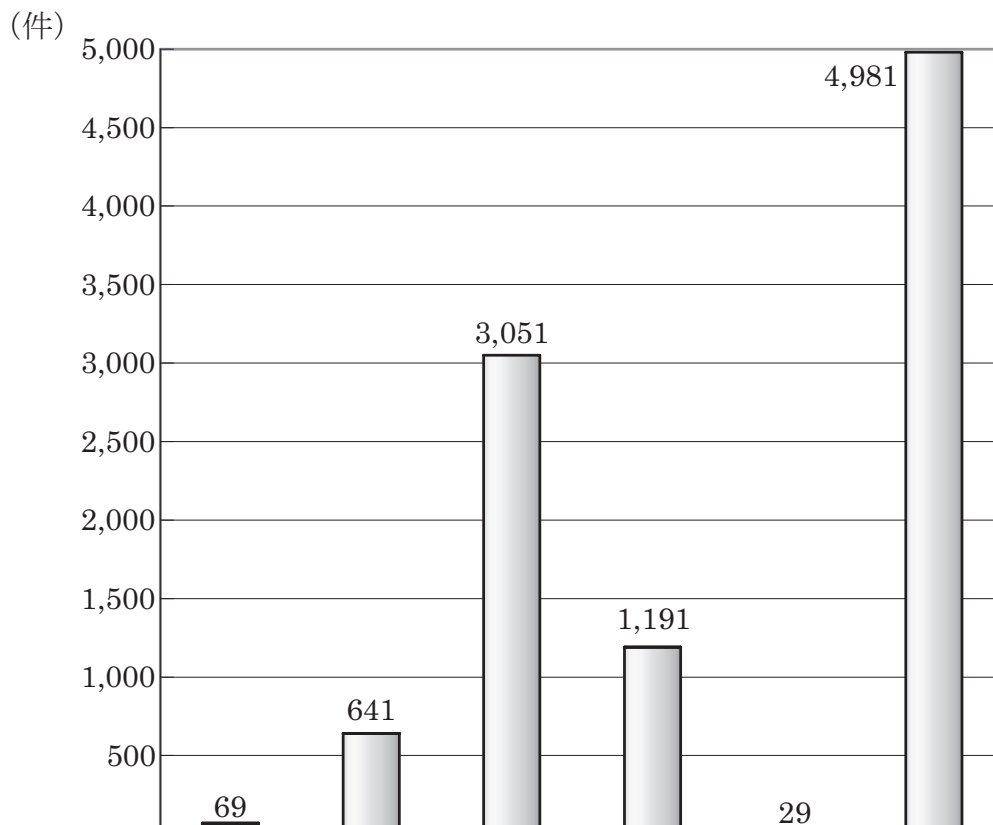
年齢区分		疾病分類										計	
		脳疾患	心疾患	消化系	呼吸系	精神系	感覚系	泌尿系	新生物	その他	不明確		
新生児	死亡												
	重症									1			1
	中等症												
	軽症												
	小計									1			1
乳幼児	死亡												
	重症									1	1		2
	中等症				2					5	34		41
	軽症			3	5					9	63		80
	小計			3	7					15	98		123
少年	死亡												
	重症												
	中等症			1	1		2			4	6		14
	軽症	1	1	1		4	8	1		6	8		30
	小計	1	1	2	1	4	10	1		10	14		44
成人	死亡												
	重症	21	16	3	2	2		1	2	6	1		54
	中等症	45	37	52	22	41	25	20	12	95	120		469
	軽症	14	17	21	13	101	20	15		87	121		409
	小計	80	70	76	37	144	45	36	14	188	242		932
高齢者	死亡							1					1
	重症	92	47	9	19		2	2	16	9	33		229
	中等症	150	138	101	128	12	29	28	26	173	235		1,020
	軽症	32	50	23	22	23	21	13		142	175		501
	小計	274	235	133	169	35	52	44	42	324	443		1,751
計	死亡							1					1
	重症	113	63	12	21	2	2	3	18	17	35		286
	中等症	195	175	154	153	53	56	48	38	277	395		1,544
	軽症	47	68	48	40	128	49	29		244	367		1,020
合計		355	306	214	214	183	107	81	56	538	797		2,851

(注) 年齢区分のうち「新生児」は生後28日未満、「乳幼児」は新生児を除く満7歳未満、「少年」は7歳以上18歳未満、「成人」は18歳以上65歳未満、「高齢者」は65歳以上を示す。



# 現場到着所要時間別出場件数

(平成22年中)



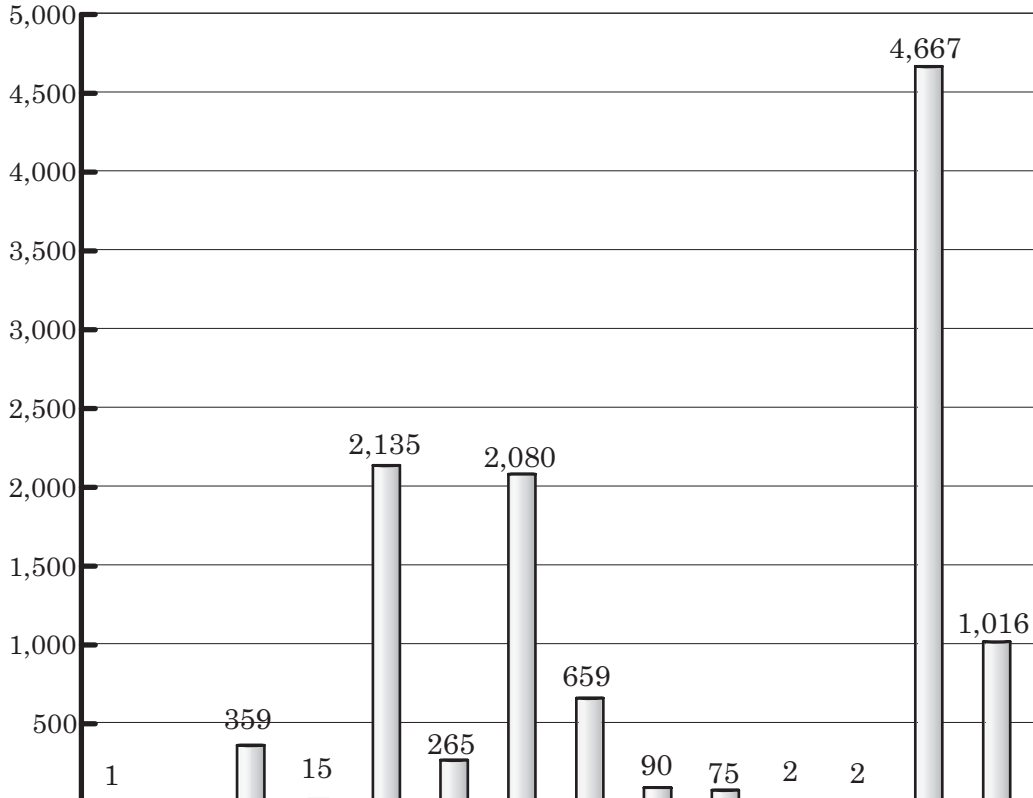
事故種別	現場到着所要時間					計	現場到着平均所要時間(分)
	3分未満	3分以上5分未満	5分以上10分未満	10分以上20分未満	20分以上		
合計	69	641	3,051	1,191	29	4,981	7.8
急病	37	346	1,980	679	15	3,057	7.7
交通事故	6	59	244	119	4	432	8.0
一般負傷	10	81	462	192	2	747	7.8
その他	16	155	365	201	8	745	7.7

(注) 1 現場到着所要時間とは、覚知から現場到着までに要した時間をいう。  
 2 上記「その他」は「急病」「交通事故」「一般負傷」以外の事故種別をいう。

医療機関収容所要時間別搬送人員

(平成22年中)

(人)



事故種別	10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上		計	収容平均 所要時間 (分)
	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外		
合計	1	359	15	2,135	265	2,080	659	90	75	2	2	4,667	1,016	30.5
急病	1	193	8	1,326	152	1,278	361	53	43			2,851	564	30.5
交通事故		58		229	5	157	22	4	3			448	30	27.9
一般負傷		62	2	330	21	290	47	8	6			690	76	29.5
その他		46	5	250	87	355	229	25	23	2	2	678	346	34.1

(注) 1 収容所要時間とは、覚知から傷病者を医療機関等に収容するまでに要した時間をいう。  
 2 上記「その他」は「急病」「交通事故」「一般負傷」以外の事故種別をいう。

## 救急隊員が行った応急処置等の状況

(平成22年中)

事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
処置項目	2,848	448	690	675	4,661
止血	17	13	59	5	94
固定	74	347	303	87	811
人工呼吸	48		1	16	65
酸素吸入	1,447	70	128	343	1,988
保温	1,322	160	258	307	2,047
被覆	15	84	170	19	288
心肺蘇生	73	2	20	18	113
自動式心マッサージ器使用			1		1
在宅療法	25		3		28
ショックパンツ	1				1
血圧測定	2,717	425	640	624	4,406
心音・呼吸音聴取	2,647	403	560	586	4,196
血中酸素飽和度測定	2,783	434	661	644	4,522
心電図測定	2,553	267	489	552	3,861
気道確保	168	5	30	40	243
経鼻エアウェイを使用しての気道確保	10		1	2	13
喉頭鏡・鉗子等による異物除去			4		4
ラリソゲアルマスク等を使用しての気道確保	48		10	6	64
気管挿管を使用しての気道確保	3		2	2	7
除細動	18		1	3	22
静脈路確保	32	1	9	7	49
薬剤投与	15	1	3	1	20
その他	2,690	340	623	615	4,268

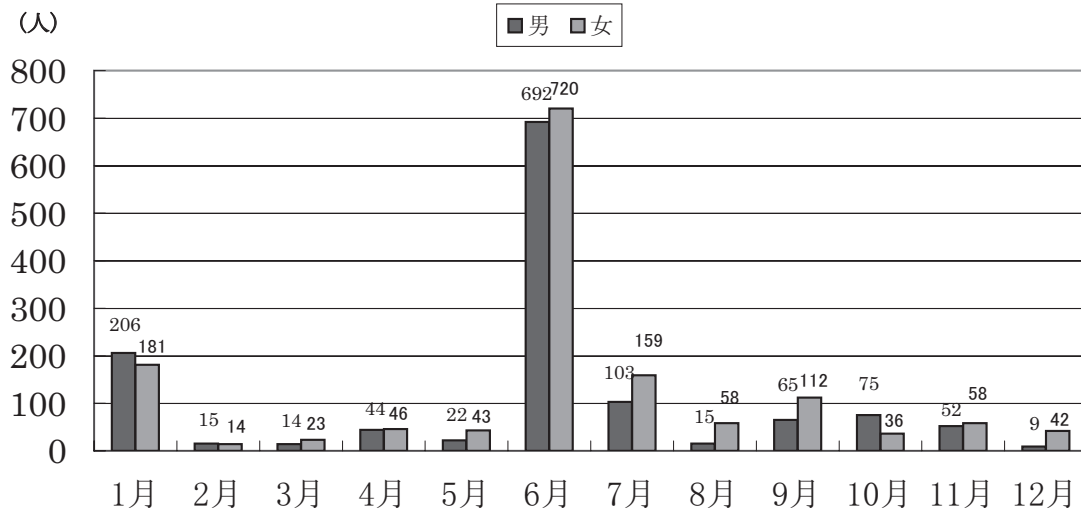
(注) 1 1名につき複数の応急処置を行うこともあるため、応急処置対象人員と事故種別ごとの処置項目の計の数とは一致しない。

2 上記「その他」は「急病」「交通事故」「一般負傷」以外の事故種別をいう。

# 応急手当普及啓発活動状況

(平成22年中)

## 月別受講者状況



月別	普通救命講習 I・II						上級救命講習						合計	
	受講者数						受講者数						普通・ 上級	再講習
	男	再講習	女	再講習	合計 (男・女)(再講習)		男	再講習	女	再講習	合計 (男・女)(再講習)			
1月	206	43	181	49	387	92							387	92
2月	15	4	14	2	29	6							29	6
3月	14	2	23	2	37	4							37	4
4月	27	2	24	4	51	6	17	1	22	3	39	4	90	10
5月	22		43	2	65	2							65	2
6月	692	7	720	4	1,412	11							1,412	11
7月	103	9	159	45	262	54							262	54
8月	15		58	5	73	5							73	5
9月	65	3	112	48	177	51							177	51
10月	75	31	36	3	111	34							111	34
11月	41	2	44	6	85	8	11	2	14		25	2	110	10
12月	9	1	42	25	51	26							51	26
小計	1,284	104	1,456	195	2,740	299	28	3	36	3	64	6	2,804	305
合計	2,740(299)						64(6)						2,804(305)	
累計	47,402(5,952)						2,129(145)						49,531(6,097)	

- ※ 平成22年中の救命講習 受講者総数 ..... 2,804人
  - うち普通救命講習 受講者数 ..... 2,740人
  - うち上級救命講習 受講者数 ..... 64人
- ※ 平成22年12月31日現在の救命講習 受講者総数 ..... 49,531人
  - うち普通救命講習 受講者数 ..... 47,402人
  - うち上級救命講習 受講者数 ..... 2,129人
- ※ 平成22年中の救急講習回数～38回 受講者～1,406人

## 消防隊による救急活動・救急支援活動状況

### ・消防隊による救急活動件数

(平成22年中)

市 別		事故種別	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ	計
		災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	の		
		災	害	難	故	害	技	傷	害	為	病	他		
出 場 件 数	宗 像 市			1	15	2	3	9		2	74	3	109	
	福 津 市				19	2		9	1	2	43		76	
	管 外													
	合 計			1	34	4	3	18	1	4	117	3	185	

※ 「消防隊による救急活動」とは、救急隊が現場到着まで10分以上要する場合に消防隊が先行出動し、救急隊に引継ぐまで応急処置等を行うもの。

### ・消防隊による救急支援活動件数

(平成22年中)

市 別		事故種別	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ	計
		災	然	難	通	働	動	般	害	為	病	の		
		災	害	難	故	害	技	傷	害	為	病	他		
出 場 件 数	宗 像 市			3	44	2		41	2	15	260	2	369	
	福 津 市				24	2		22	2	11	139		200	
	管 外													
	合 計			3	68	4		63	4	26	399	2	569	

※ 「消防隊による救急支援活動」とは、救急隊単隊では搬送困難な場合や救急活動に際し危険がある場合に救急隊と同時出動し、搬送支援または現場安全確保にあたるもの。

## 平成22年中の救助概況

平成22年中の救助出動件数は52件で、前年に比べ12件減少している。救助活動件数は20件で、4件減少している。

なお、救助人員は23人で、前年と同じになっている。(下表参照)

救助活動件数及び救助人員の推移

年	救助活動件数		救助人員	
	件数	対前年増減率	人員	対前年増減率
18年	28	12.0%	23	▲ 20.7%
19年	36	28.6%	37	60.9%
20年	24	▲ 33.3%	22	▲ 40.5%
21年	24	0.0%	23	4.5%
22年	20	▲ 16.6%	23	0.0%

事故種別ごとに出動件数をみると、最も多いのは、交通事故の22件で全体の42.3%を占めている。次いで火災の13件（25.0%）で、以下その他の事故の10件（19.2%）、水難事故の7件（13.5%）の順となっている。

また、救助活動件数では、交通事故が最も多く12件で全体の60%を占め、次いでその他の事故の5件（25%）、水難事故の3件（15%）の順となっている。

救助人員は23人で、救助活動1件当たり1.15人を救助していることになり、事故種別ごとにみると、交通事故によるものが13人で、昨年と同様最も多く、全体の56.5%を占めている。

## 管内総括表

(平成22年中)

区分 \ 事故種別	火災	交通事故	水難事故	風自然災害等	よ機よ建 る械る物 事事に	よ建 る物 事等 事に	酸ガ 欠ス 事及 故び	破 裂 事 故	のそ 事の 故他	合 計	前 年
出動件数(件)	13	22	7						10	52	64
活動件数(件)		12	3						5	20	24
救助人員(人)		13	5						5	23	23
活動人員(人)		135	38						55	228	340
活動車両台数(台)		38	11						14	63	102

## 主な救助活動

発生日	発生場所	事故種別	事故内容	出動状況		活動状況		救助人員
				人員	台数	人員	台数	
1月22日	宗像市	交通事故	<p>国道3号線における軽トラックと2トントラックの衝突事故で、軽トラック運転手が左下腿部を運転席とフロントパネルに挟まれた状態であった。</p> <p>軽トラックステアリングコラムにワイヤーをかけ救助工作車フロントウインチを使用し、左下腿部の挟まれ部分を開放し車外に救出した。</p>	15	4	10	3	1
4月7日	宗像市	その他の事故	<p>登山中の女性1名が、下山中に足を滑らせ転倒、右腰部を負傷し歩けなくなったもの。</p> <p>スクープストレッチャーに収容、徒手にて下山を開始し救出した。</p>	16	4	16	4	1
5月3日	福津市	水難事故	<p>海岸で男女2人が溺れ、男性2人が波打ち際から約10メートルの離れた岩場に孤立したもので、救助隊到着時溺れた2人は既に岩場に引揚げられており男性1人がCPA状態であった。</p> <p>CPA状態の男性にCPRを実施しながら岩場を搬送し救急車に収容した。</p> <p>孤立した男性2人は海上保安庁のゴムボートにより救助された。</p>	19	5	19	5	4
11月10日	宗像市	交通事故	<p>12歳女の子が自転車で自己転倒した際、自転車の前輪スポークに左足踵を挟まれたもの。</p> <p>左足踵を挟んでいるスポーク4本をクリッパーで切断し解放した。</p>	10	3	10	3	1

### 市別救助出動件数

(平成22年中)

市別		事故種別	火災	交通事故	水難事故	風自然 風水害等 災害	よ機 よる械 事故に よる	よ建 よる物 事故等 に	酸ガ 欠ス 事故及 び	破裂 事故	のそ 事の 故他	計
出動 件数	宗像市		7	16	3						6	32
	福津市		6	6	4						4	20
	管外											
	合計		13	22	7						10	52
活動 件数	宗像市			9	1						3	13
	福津市			3	2						2	7
	管外											
	合計			12	3						5	20
救助 人員	宗像市			10							3	13
	福津市			3	5						2	10
	管外											
	合計			13	5						5	23

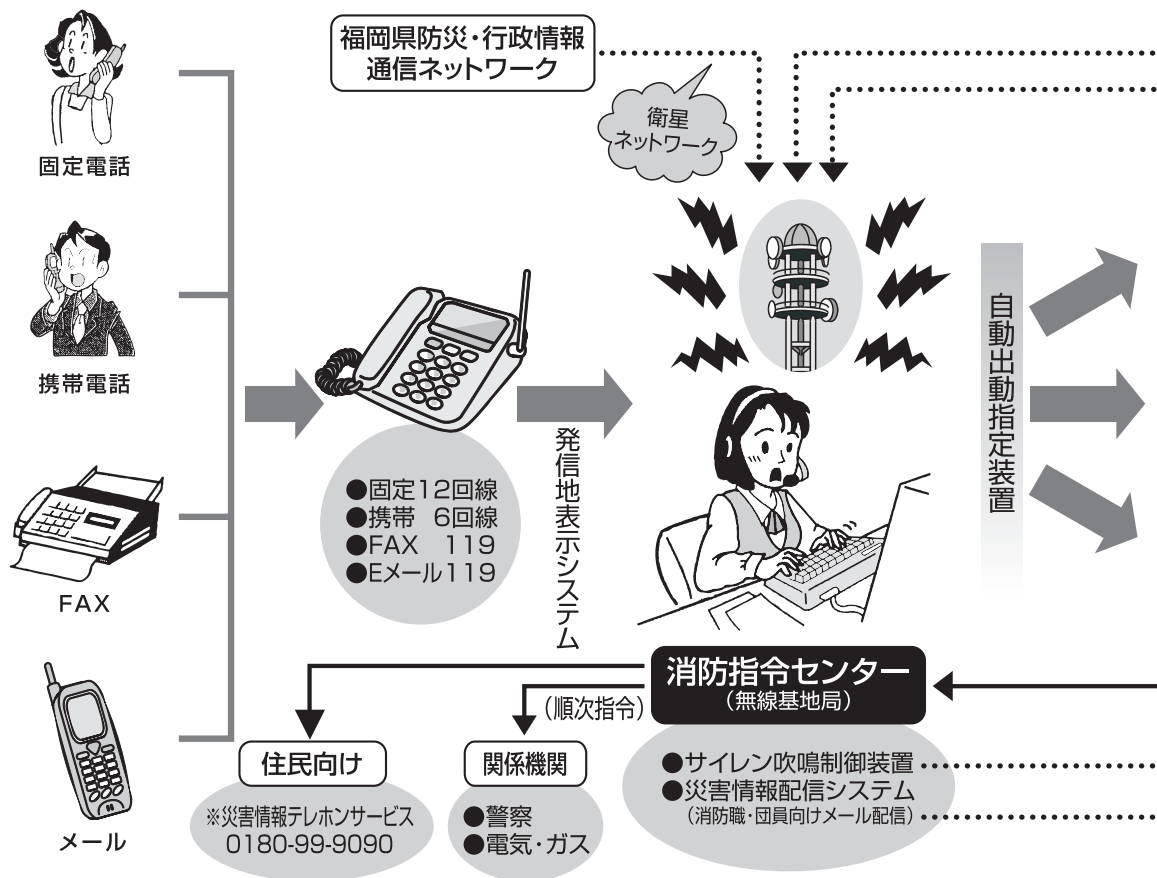
### 月別救助出動件数

(平成22年中)

事故種別	火災	交通事故	水難事故	風自然 風水害等 災害	よ機 よる械 事故に よる	よ建 よる物 事故等 に	酸ガ 欠ス 事故及 び	破裂 事故	事そ 他の 故の	計	前年
合計	13	22	7						10	52	64
1月		3	1						1	5	2
2月	1	3							1	5	9
3月		3	2						1	6	6
4月	2	3							1	6	5
5月	3		1						2	6	8
6月	1	2							1	4	6
7月		3	2							5	6
8月	2	2								4	7
9月			1							1	4
10月		1								1	3
11月	2	1								3	5
12月	2	1							3	6	3



# 高機能消防通信指令システム



## 01 通報受付

指令台で119番通報を受け付けるとコンピュータによる処理が開始されます。



## 02 災害地点・種別決定

発信地表示システムや地図検索装置を使って、災害の発生場所を確認します。また通報内容から災害の種別や規模を決定します。



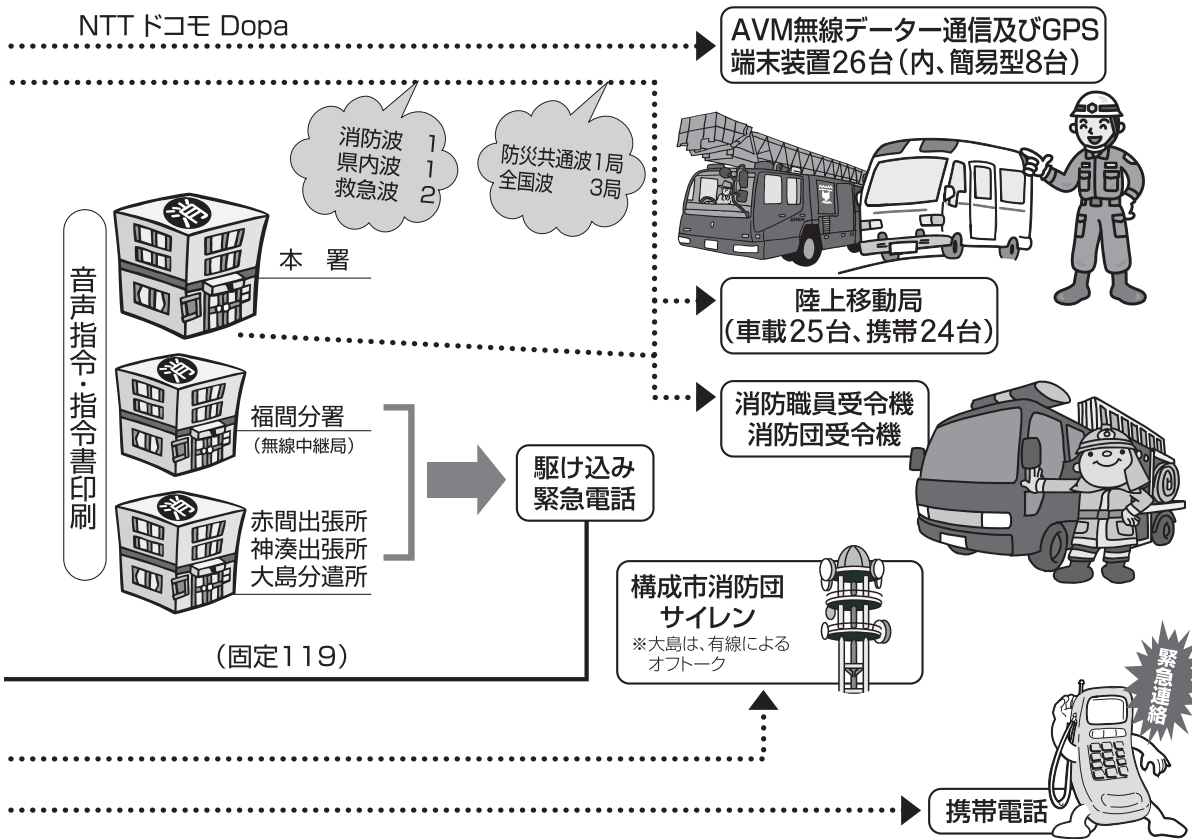
**全電話対応発信表示システム**  
119番通報をした場所が瞬時に表示され、的確な出動指令を出すことができます。一般の電話はもちろんのこと、携帯電話、IP電話からの119番も対応可能です。

## 03 予告指令

119番通報を受信中であることを自動的に消防署所内にアナウンスし、出動の準備を整えます。

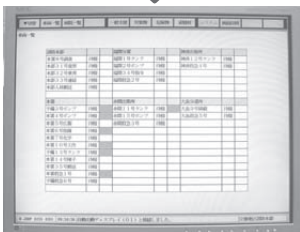


**地図検索装置**  
災害発生時に地図を表示し、災害地点の確定に使用します。



## 04 車両編成

車両動態位置管理システムを使って災害地点に最も早く到着できる消防車両を選定、消防署所や移動中の車両に出動指令を行います。



### 自動出動指定装置

出勤時の部隊編成、事案の処理を行います。

## 05 支援情報

カーナビゲーション装置には災害現場までの地図や建物の状況、道路情報等を表示し、災害現場に向かう消防隊をサポートします。

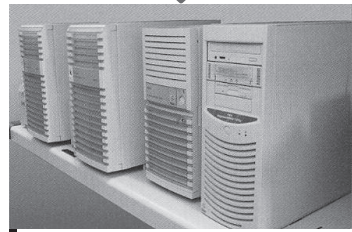


### カーナビゲーション

災害現場への誘導を迅速、確実にしています。

## 06 災害記録

119番通報の内容や災害現場での活動状況を消防署所のOAシステムに入力し、各種の統計等に活用します。



### 消防OAシステム

災害情報の一元管理、被害状況の分析・報告事務を行います。

# 119番受信状況

(平成22年中)

区分		月別												合計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
火災	計	1	4	1	6	5	4	1	3	2	3	6	9	45
	固定電話		3		2	2		1	1	1		3	4	17
	IP電話		1						1			1	2	5
	携帯電話	1		1	4	3	4		1	1	3	2	3	23
救急	計	441	392	381	408	413	347	409	477	391	411	430	449	4,948
	固定電話	240	213	208	205	219	176	202	207	184	207	220	231	2,512
	IP電話	73	66	67	81	78	75	88	113	70	85	76	94	966
	携帯電話	128	113	106	122	116	96	119	157	137	119	134	124	1,471
救助	計	1	3	3	3	3	1	3	1	1	1		6	27
	固定電話		2	1	1	1				1			1	7
	IP電話		1	1				1	1				1	5
	携帯電話	1		1	2	2	1	2			1		4	14
火災以外の災害	計	6	1	1	5	4	1	9	8	3	3	5	4	50
	固定電話	1			1			3	1	1	1	1	3	12
	IP電話	4			3	1		2		1		2	1	14
	携帯電話	1	1	1	1	3	1	4	7	1	2	2		24
いたずら	計	3	4	2			1	2	1				3	16
	固定電話	2	4	2				1	1				2	12
	IP電話							1						1
	携帯電話	1					1						1	3
間違い通報	計	40	47	50	43	88	44	53	63	44	47	42	59	620
	固定電話	14	28	28	15	49	17	30	38	16	21	22	29	307
	IP電話	5	3	5	7	7	7	6	8	6	6	7	7	74
	携帯電話	21	16	17	21	32	20	17	17	22	20	13	23	239
転送送信	計	2	5	2	3	1	5	6	4	6	3	4	4	45
	固定電話								1					1
	IP電話			1				1						2
	携帯電話	2	5	1	3	1	5	5	3	6	3	4	4	42
その他	計	120	133	129	158	176	195	143	163	184	172	165	161	1,899
	固定電話	62	71	69	80	106	109	74	65	86	93	80	64	959
	IP電話	19	19	13	23	17	26	16	29	39	30	22	31	284
	携帯電話	39	43	47	55	53	60	53	69	59	49	63	66	656
合計	計	614	589	569	626	690	598	626	720	631	640	652	695	7,650
	固定電話	319	321	308	304	377	302	311	314	289	322	326	334	3,827
	IP電話	101	90	87	114	103	108	115	152	116	121	108	136	1,351
	携帯電話	194	178	174	208	210	188	200	254	226	197	218	225	2,472